

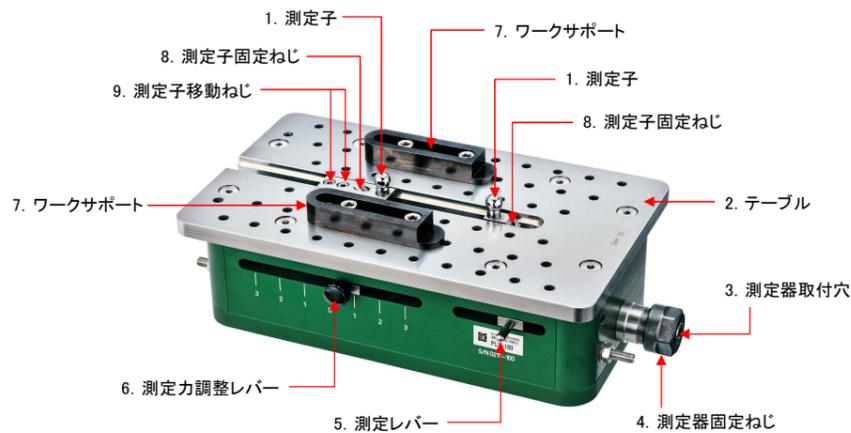
Sライン クイックチェック PLS-180
取扱説明書

この度はSライン クイックチェックをお買い上げ頂きありがとうございます。
ご使用前に、本書をよくお読み頂き正しくお使いいただきますようお願い申し上げます。

■用途

寸法測定（内側・外側）

■各部の名称



番号	名称	機能
1	測定子	ワークに押し当てて測定します。
2	テーブル	ワークを載せます。
3	測定器取付穴	ダイヤルインジケータや電気マイクロメータ（ステム径φ8mm）を取り付けます。
4	測定器固定ねじ	測定器を固定します。
5	測定レバー	レバー操作により測定子が移動します。
6	測定力調整レバー	測定力を調整します。
7	ワークサポート	ワークの固定に利用します。
8	測定子固定ねじ	測定子を取り付けて高さを調節し固定します。
9	測定子移動ねじ	測定子の左右位置を調節し固定します。

■使用上のご注意

- 取扱説明書をよく読み、指示に従う。**
 - ・取扱説明書に記載された内容以外での使用は、事故の原因となります。
- 測定作業にのみ使用する。**
 - ・指定用途以外へのご使用は、製品の破損や磨耗、予測できない事故の原因となります。
- 大切に扱う。**
 - ・ぶつける、落とすなどの衝撃を与えたり、テーブルに載りきらない重量物を載せたりしないでください。精度不良や破損の原因となります。
 - ・製品に傷をつけないでください。
- 下記の条件を満たす環境で使用・保管する。**
 - ◎雨や水、油などがかからない、乾燥した場所
 - ◎直射日光の当たらない場所
 - ◎振動がない安定した場所
 - ◎表面にガタツキのない平滑な場所
 - ◎子どもや、使用者以外が近づかない場所
 - ・上記に反する場所での使用・保管は製品の破損、事故やけがの原因となります。
- レバー操作は静かに行う。**
 - ・精度不良や製品の破損の原因となります。
- 分解・改造を行わない。**
 - ・精度不良や製品の破損の原因となります。
 - ・内部の部品をお客様で取り外された場合は、精度保証対象外となりますので、ご注意ください。
- 使用後は防錆処理を行い、直射日光の当たらない乾燥した場所で保管する。**
 - ・テーブル、測定子、ワークサポートなどの周囲は錆びやすくなっています。使用後は必ず防錆処理を行ってください。

■ご使用前の準備（購入後 最初に使用する前に）

付属品の確認

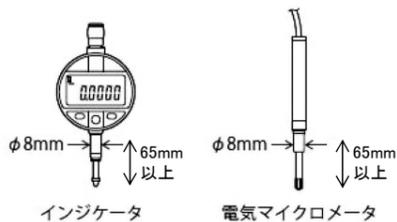
開梱後、付属品が揃っているかご確認ください。
不足している場合は、お買い求めの販売店または当社までご連絡ください。

- ①測定子 Sφ10mm ×2
- ②延長ロッド 30mm (M2.5) ×1
- ③スパナ 25mm ×1
- ④六角棒レンチ 5mm ×1
- ⑤六角棒レンチ 3mm ×1



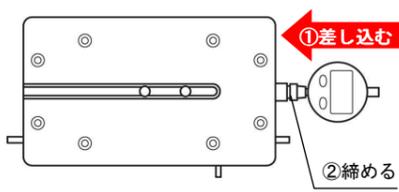
測定器・マスターゲージの準備

- 取り付け用測定器は別売です。**
ステム径φ8mm、ステム～測定子長さ65mm以上（付属の延長ロッド含む）のインジケータや電気マイクロメータなどをご用意ください。
- 本製品は比較測定器です。**
基準となるブロックゲージやリングゲージなどのマスターゲージをご用意ください。



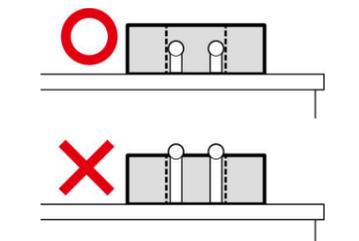
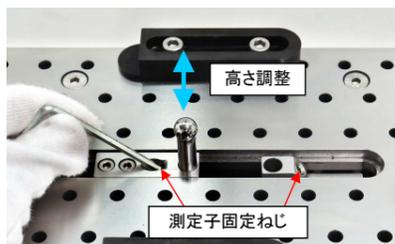
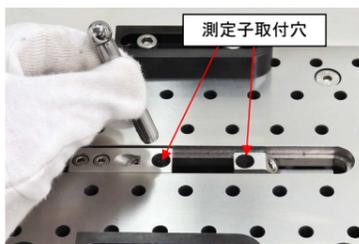
測定器の取り付け

お手持ちのインジケータなどの測定器を、測定器取付穴に差し込み、測定器固定ねじを付属のスパナで締めて固定してください。
この時、測定器のスピンドルが動き始める位置まで測定器を差し込み、スピンドルの長さが足りない場合は付属の延長ロッドをご使用ください。



測定子の取り付け

- ①付属の六角棒レンチ3mmを使用し、測定子移動ねじ（2本）をゆるめます。
- ②測定子の軸を測定器取付穴に入れ、ワークに合わせて高さや左右位置を調整します。
付属の六角棒レンチ3mmを使用し、測定子固定ねじと測定子移動ねじ（2本）をしっかりと締めてください。



※測定子の高さはワークの高さを超えないように調整してください。



※測定子移動ねじは2本ともしっかりと締めてください。

■ご使用前の準備（毎回のご使用の前に）

- 測定子、ワークなどの汚れや防錆油などを拭き取る**
そのまま測定を行うと誤差の原因となります。
- 測定器本体とワークの温度慣らしを十分に行う**
測定器本体とワークの間に温度差があると、誤差の原因となります。同じ温度になるよう、温度慣らしを十分に行ってください。
- 測定可能ワーク条件**
測定するワークは、下記の条件に沿って準備してください。
下記の条件を守らない場合、ワークまたは測定子の変形・破損に繋がります。

- ①テーブルに安定して載せて測定ができる寸法であること
- ②変形しやすい素材でないこと
- ※非鉄（アルミ）やプラスチックなどの軟材は、寸法と長さによっては、たわみが生じて測定誤差が発生する場合があります。

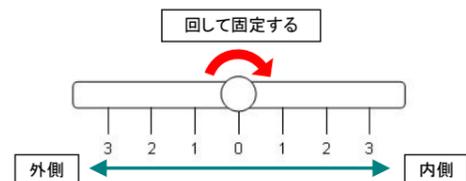
■使用方法

- ・測定の前にマスターゲージ・測定子・ワークにごみ・埃・汚れがないことを確認してください。
- ・測定子や測定器取付ねじ、ワークサポートのねじにゆるみがないことを確認してください。

基本操作

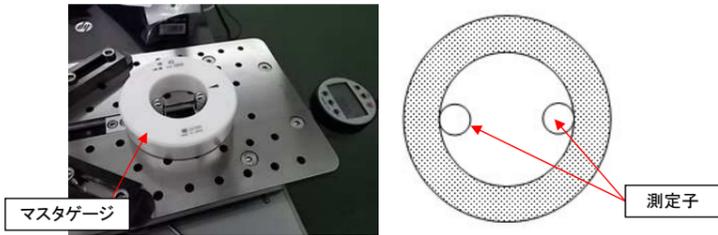
- ①**本体を設置する。**
本体を設置します。安定した測定結果を得るために、がたつきが無く、平滑な安定した場所へ設置してください。
- ②**測定力調整レバーを操作する。**
測定力調整レバーを右側へ移動させると内側測定用、左側へ移動させると外側測定用の測定子の動きになります。
測定力調整レバーのねじをゆるめ、ワークに合わせて測定方向と測定力を調整し、ねじを締めて固定してください。

※測定力は数字が大きくなるほど強くなります。

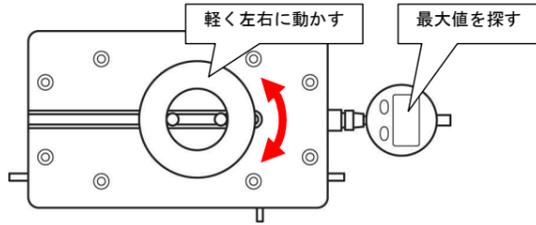


③マスタゲージを測定する。

マスタゲージの汚れを取り、テーブル上に置きます。
測定レバーを引きゆっくり戻して測定子をマスタゲージに当て、測定レバーから手を離します。



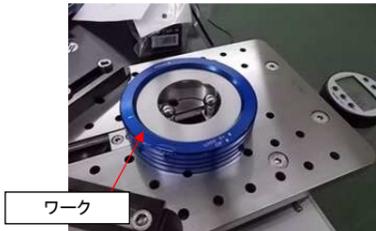
ワークがリング状の場合、ワークを軽く左右に動かし、測定器の値が最大値となる場所を探します。
その位置の測定値をゼロ点に合わせます。



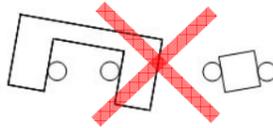
※本製品は比較測定器です。ワークと同じ基準寸法を持ったマスタゲージが必要です。

④ワークをセットして比較測定する。

ワークの汚れを取り、測定レバーを引いてテーブル上に置きます。
ワークを測定し、ゼロ点からの差分を読み取ります。

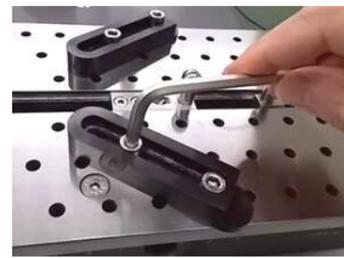


※ワークと測定子が斜めになると測定誤差の原因となりますので注意してください。

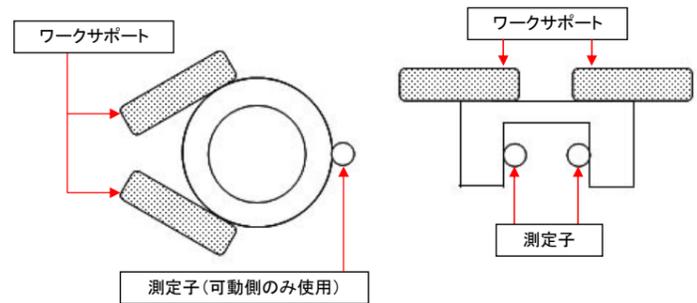


ワークサポートの使い方

付属のワークサポートは取り外しができます。
付属の六角棒レンチ 5mm でねじをゆるめ、ワーク形状に合わせて位置を移動させて固定してください。



【ワークサポートの使用例】



■使用後のお手入れ・保管方法

- ◎測定子、テーブル、ワークサポート周辺の汚れを拭き取り、防錆処理を行う。
- ◎乾燥した冷暗所に保管する。
・直射日光や湿気は避け、管理者以外が触れない状態で保管してください。

■お問い合わせの際は

- 正常に作動しない場合や、不明な点がございましたらお買い上げの販売店または、発売元までご連絡ください。
- お問い合わせや、ご連絡が無いまま直接発売元に修理品などを送付されても処理、対応ができない場合がありますのでご了承ください。

■仕様

品番	PLS-180
測定範囲	外側：0.1～120mm 内側：20.1～140mm
測定子可動範囲	20mm
繰返精度	0.001mm
付属測定子	Sφ10mm (軸φ8mm)
質量	7kg (測定子、ワークサポート取付時)
付属品	測定子 Sφ10mm …… 2 延長ロッド 30mm (M2.5) …… 1 スパナ 25mm …… 1 六角棒レンチ 5mm …… 1 六角棒レンチ 3mm …… 1

■寸法図

